

財務体質改革の根幹は、固定資産の見直しにあり!

固定資産の会計と税務の基礎

—— 講師著書『Q&Aで基礎からわかる 固定資産をめぐる会計・税務』を進呈 ——

日時： **名古屋会場** 2018年3月 9日(金) 10:00am～5:00pm **515** /会場：マザックアートプラザ10F (裏面ご参照)
東京会場 2018年3月16日(金) 10:00am～5:00pm **528** /会場：オランダヒルズ森タワー24F (裏面ご参照)

講師：麻布ブレインズ・スクール 代表 まつ だ おさむ
松田会計事務所 所長 税理士 **松田 修 氏**

●セミナーのねらい 〈対象〉経理・総務部門の皆さま(簿記の基礎知識のある方)

固定資産の会計処理は、取得から修繕・売却・除却まで内容が多岐にわたります。適切な処理を行わなかったために、税務調査で指摘を受け、思わぬ税金負担が発生するという事例が多いのも固定資産です。

このセミナーでは、固定資産をめぐる会計と税務について、基本事項の確認から実務上の留意ポイント、特殊なケースの実務対応まで、仕訳の例示や演習を交えて詳しく解説します。初心者の方にもおすすめです。

●カリキュラム

- 電卓、蛍光ペン、筆記具をお持ちください。
- 録音・録画はご遠慮願います。

1. 固定資産にはどんなものがあるか理解する

- 1) 有形固定資産とは、無形固定資産とは
- 2) 減価償却の対象となるもの、ならないもの
- 3) 少額減価償却資産の取扱い 4) 一括償却資産の取扱い

2. 固定資産を取得したときの処理

- 1) 取得価額をどのように決めるか
①土地 ②建物 ③建物付属設備 ④機械装置
⑤工具器具備品 ⑥借地権 ⑦その他
- 2) 固定資産の取得価額に含めなくてもよい費用
- 3) 少額減価償却資産の判定単位
- 4) 建設仮勘定の会計処理 5) 消費税の会計処理

3. 減価償却計算

—基礎知識の確認から実務上の留意点、特殊なケースまで

- 1) 償却限度額と損金経理
- 2) どのような償却方法が選択できるか？
①定額法 ②定率法 ③生産高比例法
④その他特別な償却方法
- 3) 償却方法の選定単位と届出、償却方法を変更する場合
- 4) 償却可能限度額の計算(いくらまで償却ができるか?)
- 5) 耐用年数をどうするか？
①法定耐用年数 ②中古資産の耐用年数の見積り
③耐用年数の短縮 ④耐用年数の変更
- 6) 休止固定資産の会計と税務

4. 税務上の優遇措置である特別償却と割増償却

- 1) 主要な「特別償却」と「割増償却」について
- 2) 会計処理の方法「償却費として損金経理」

5. 実務上最も判断に迷うことの多い資本的支出と修繕費

- 1) 資本的支出と修繕費の例示
- 2) 資本的支出の計算「使用可能期間を延長させる部分」
「価値を増加させる部分」
- 3) 資本的支出と修繕費の形式的区分基準

6. 固定資産の除却・廃棄処理と、固定資産の評価減をめぐる実務

- 1) 通常の除却処理 2) 有姿除却の取扱いと注意点
- 3) 固定資産の評価減ができるケースとは

7. リース会計・リース税務の概要

- 1) 「所有権移転外ファイナンスリース」とは
- 2) 「少額リース資産」及び「短期リース取引」の会計処理
- 3) リース取引と重要性の原則
- 4) 借手の処理—リース期間定額法
- 5) 中小企業者の取扱い 6) 法人税・消費税の取扱い

8. 範囲の広い税法上の繰延資産の処理

- 1) 「会社法上の繰延資産」と「法人税法上の繰延資産」について
- 2) 「法人税法上の繰延資産」の内容とその償却期間

9. 近年の税制改正が減価償却制度に与えた影響

- 1) 全額償却可能に?—残存価額の廃止
- 2) 定額法・定率法の償却計算はどう変わる？
①平成19年3月31日以前に取得した資産
②平成19年4月1日以降に取得した資産
③平成24年4月1日以降に取得した資産
- 3) 資本的支出の取扱い
- 4) 「建物付属設備」「構築物」の償却方法が定額法に一本化
- 5) 平成30年度税制改正 他

※プログラムの詳細は変更となる場合がございますので、ご了承ください。



講師 麻布ブレインズ・スクール 代表
松田会計事務所 所長 税理士

まつだ おさむ
松田修氏

昭和61年税理士試験合格。学校法人村田簿記学校講師(法人税法、簿記論担当)を経て、財務・税務のプロ集団「公認会計士辻会計事務所(現:辻・本郷税理士法人)」に入所。主に法人税、資産税、財務分析を担当。平成5年に独立し、「税理士松田会計事務所」を設立。簿記・税務・パソコン財務会計主任者の専門スクール「麻布ブレインズ・スクール」代表。

【著書】『社長の現ナマ経営』(すばる舎リンケージ)、
『はじめてわかった決算書-プロのコツ-』『勝つ会社-プロのコツ-』(リイド社)、
『Q&Aで基礎からわかる 固定資産をめぐる会計・税務』『挫折しない簿記入門』(清文社)

● **申込み先着順** お申込みはお早めをお願いいたします。
※参加者が少人数の場合等、中止または延期することもございますので、ご了承ください。

● **お申込み手続き**

- お申込み方法** ①下記の「受講申込書」にご記入のうえ、ファクシミリで当社宛にお送りください。折り返し「受講証」と「請求書」をお送りいたします。「受講証」が届かない場合は、右記「照会先」までお問い合わせください。
②当社MURCホームページ(<http://www.murc.jp>)経由でもお申込みいただけます。
- 受講料のお支払い方法** ①銀行振込の場合…開催日の2営業日前(土/日/祝日を除く)までにお振込みください。振込手数料は御社でご負担ください。
②SQUET-DC法人ゴールドカードの場合…カードご精算日にご指定の口座より引き落としとなります。
③三菱東京UFJ銀行「口座振替」…当社指定日にご登録された口座より引き落としとなります。
※なお、いずれも領収証は発行いたしません。
- 受講お取消し** 開催日の前日(土/日/祝日を除く)17:00までにご連絡ください。入金済みの受講料を全額ご返金いたします。その後のお取消しについては、ご入金の有無にかかわらず受講料を申し受けます。なお、他のセミナーへのお振り替えもいたしかねますのでご了承ください。

● **受講料** (テキスト代を含む/昼食代は含みません)

*1社2名以上受講の場合は、1名につき2,160円(うち消費税160円)の割引をいたします。但し同じ会場で受講の場合に限らせて頂きます。

SQUET特別会員	25,920円	(うち消費税 1,920円)
SQUET一般会員	29,160円	(うち消費税 2,160円)
会員以外	34,560円	(うち消費税 2,560円)

お申込・照会先

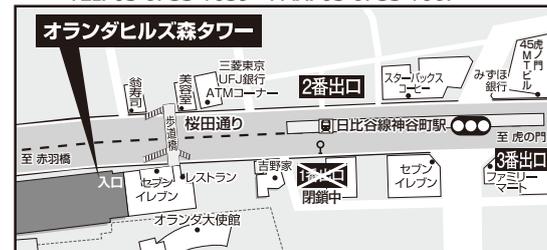
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
MURCホームページ <http://www.murc.jp>
SQUET URL <http://www.squet.jp>

〈名古屋〉〒461-8516 名古屋市東区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F
TEL. 052-307-1105 FAX. 052-307-1128



地下鉄(東山線)「新栄町駅」北改札口より直結
※駐車場の用意がございませんので、あらかじめご了承ください。

〈東京〉〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー24F
TEL. 03-6733-1059 FAX. 03-6733-1067



東京メトロ日比谷線 神谷町駅 飯倉方面改札2番出口を右方向へ、歩道橋を渡り階段を降りる。または、虎ノ門方面改札3番出口から桜田通りを赤羽橋方面へ直進。いずれも、オランダヒルズ森タワーへ入館。入口奥の高層階エレベーターで24階会場へ。

◆上記「お申込み手続き」および下記の「個人情報の取扱いについて」等を承諾のうえ申し込みます。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社宛

名古屋 FAX(052)307-1128 Eメール:seminar-n@murc.jp

東京 FAX(03)6733-1067 Eメール:seminar-t@murc.jp

受講申込書	固定資産の会計と税務の基礎	名古屋会場 3/9(金)セミナー番号 515
		東京会場 3/16(金)セミナー番号 528

◆該当する番号を○で囲んでください。

1. SQUET特別会員 3. 提携先会員 会員番号

2. SQUET一般会員 4. 会員以外

(三菱東京UFJ銀行お取引店) 支社・支店

◆受講料 (名分) 円

◆支払方法 該当する番号を○で囲んでください。

1. 銀行振込
2. SQUET-DC法人ゴールドカード } 会員企業様のみ
3. 三菱東京UFJ銀行「口座振替」 } ご利用いただけます。
※チェックがない場合は「銀行振込」とさせていただきます。

会社名	住所 〒	
TEL () -		
派遣責任者 ※受講証等の郵送先	氏名	所属・役職名
セミナー受講者	東京	名古屋
セミナー受講者	東京	名古屋
セミナー受講者	東京	名古屋

ご希望の会場に ○印をしてください

Eメールアドレス セミナーのご案内をEメールでお送りします。

【個人情報の取扱いについて】

*ご記入いただきました個人情報は、当社の「個人情報保護方針」及び「個人情報の取扱いについて」(<http://www.murc.jp/corporate/privacy>)に従って適切に取り扱います。
*ご記入いただきました個人情報は、本セミナーの運営や今後の企画のために利用させていただきます。また、利用目的の範囲内において、当社以外の第三者に個人情報の取り扱いを委託することがある他、セミナー講師に参加者名簿として提供することがあります。
*ご記入内容について、内容確認のご連絡をさせていただくことがあります。
*なお、この情報を元に、今後のセミナー、サービス等のご案内をさせていただく場合があります。
*ご案内のための新規登録が不要の場合は、に✓をご記入ください。
*お預かりしている個人情報の開示、削除等のお申し出、その他のお問合せにつきましては、上記の照会先までご連絡ください。
【お申込みをお断りする場合】
*反社会的勢力と判明した場合にはセミナーへのご出席をお断りいたします。*諸事情を考慮の上、セミナーへの出席をお断りさせていただくことがあります。

郵送不要 Eメール不要

